

令和3年度委員会報告

〔 6 〕 医療安全推進委員会

委員長 下川 さえ子

1. 委員会開催状況

- 1) 委員会 9回(中止3回)
- 2) 検討事項
 - (1) リスクマネージャー研修の検討
 - (2) 医療安全研修の検討
 - (3) 医療安全管理者養成研修(日本看護協会委託事業)の演習内容の検討
 - (4) 看護職賠償責任保険の案内用のパワーポイントの検討と決定
 - (5) 令和4年度事業計画・研修計画

2. 活動報告

1) 研修会等開催

- (1) 研修名 リスクマネージャー研修
開催日 6月24日
講師 九州大学大学院医学研究院 准教授 鮎澤 純子氏
内容 医療事故の未然防止、事故発生時の対応について
対象 医療安全管理者(専従、専任、兼任)
受講者 64名
- (2) 研修名 医療安全研修
開催日 令和4年2月25日
講師 宮崎大学医学部附属病院 教授 板井 孝彦氏
内容 臨床倫理とDNARについて
対象 医療安全に関心のある看護職以外も可
受講者 95名
- (3) 研修名 医療安全管理者養成研修(演習) [日本看護協会委託事業]
開催日 令和4年1月16日、23日
講師 戸畑共立病院 水落 久子氏
演習講師 北九州医療センター 村田 光代氏
内容 医療安全文化の醸成(講義・演習)
対象 医療安全管理者または1年以内に医療安全管理者になる予定の者
受講者 120名

3. 今後の課題・検討事項等

令和3年度もこれまでと同様、医療安全管理者の養成・支援及び医療安全に関心がある看護職の学びにつながる内容の研修を企画・運営した。特に、医療安全研修では、臨床倫理という日ごろから悩みの多いテーマの研修を行った。講師のわかりやすい説明で、問題解決につながる研修となったと考える。

次年度以降は、医療安全管理者役割を念頭に置きながら、管理者の支援に焦点を当てた研修を企画していくこととする。

また、今年度から医療安全管理者養成研修が初めて日本看護協会委託事業となった。1日の講義・演習を医療安全推進委員会が担当することになったため、企画の段階からかわり1年間かけて内容を検討した。また、講師・演習講師も委員2名が担当した。次年度も今年度の評価を考慮しながら、より成果が出せるように検討していきたい。